

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化しつつある利用者への介護及びターミナルケアについては、職員の年齢層、経験が異なり理解度の差が大きい。また、看取りに向けての不安感除去に注意指導が必須であり、情報・知識の共有に対する指導は不可欠である。	重度化対応、終末期ケアについての勉強会は、年間を通して実施しているが、ターミナルケアに対しての必要知識としては、充分とは言えない。看取り介護に向けての対応指針の樹立と医療連携、職員教育、家族の協力関係の学習を振り返り教育プログラムを強化する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。